# 経営比較分析表（令和2年度決算）

宮城県　川崎町

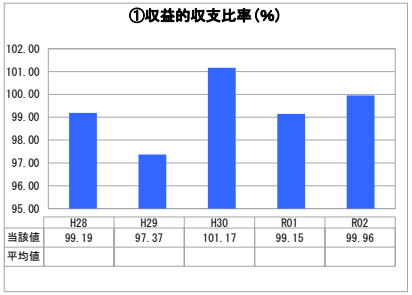
| 業務名 | 業種名 | 事業名 | 類似団体区分 | 管理者の情報 |
|---|---|---|---|---|
| 法非適用 | 下水道事業 | 公共下水道 | Cd1 | 非設置 |
| **資金不足比率(%)** | **自己資本構成比率(%)** | **普及率(%)** | **有収率(%)** | **1か月20m³当たり家庭料金(円)** |
| - | 該当数値なし | 63.39 | 83.80 | 3,454 |

| 人口（人） | 面積(km²) | 人口密度(人/km²) |
|---|---|---|
| 8,593 | 270.77 | 31.74 |
| **処理区域内人口(人)** | **処理区域面積(km²)** | **処理区域内人口密度(人/km²)** |
| 5,410 | 4.29 | 1,261.07 |

**グラフ凡例**
- ■ 当該団体値（当該値）
- ー 類似団体平均値（平均値）
- 【】 令和2年度全国平均

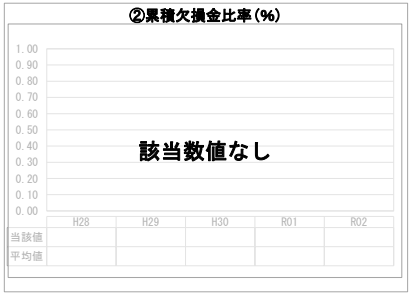
## 1. 経営の健全性・効率性

### ①収益的収支比率(%)



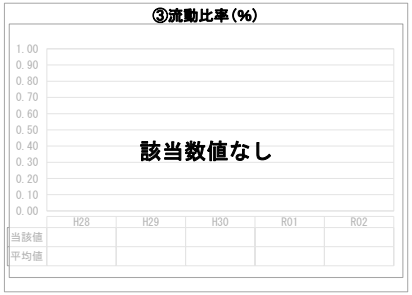

| | H28 | H29 | H30 | R01 | R02 |
|---|---|---|---|---|---|
| 当該値 | 99.19 | 97.37 | 101.17 | 99.15 | 99.96 |
| 平均値 | | | | | |

### ②累積欠損金比率(%)




| | H28 | H29 | H30 | R01 | R02 |
|---|---|---|---|---|---|
| 当該値 | | | | | |
| 平均値 | | | | | |

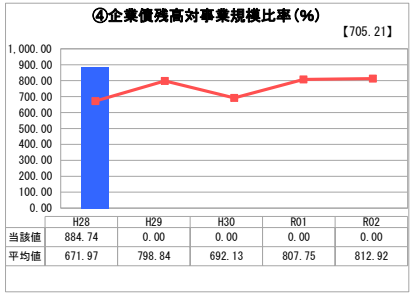
### ③流動比率(%)




| | H28 | H29 | H30 | R01 | R02 |
|---|---|---|---|---|---|
| 当該値 | | | | | |
| 平均値 | | | | | |

### ④企業債残高対事業規模比率(%)

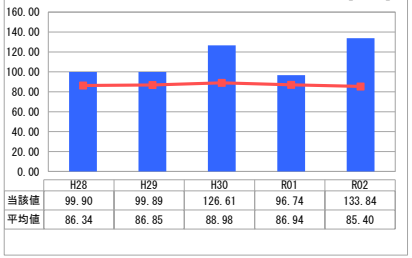
【705.21】




| | H28 | H29 | H30 | R01 | R02 |
|---|---|---|---|---|---|
| 当該値 | 884.74 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 |
| 平均値 | 671.97 | 798.84 | 692.13 | 807.75 | 812.92 |

### ⑤経費回収率(%)

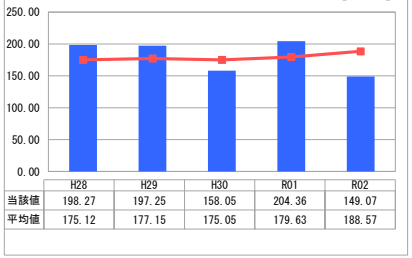
【98.96】




| | H28 | H29 | H30 | R01 | R02 |
|---|---|---|---|---|---|
| 当該値 | 99.90 | 99.89 | 126.61 | 96.74 | 133.84 |
| 平均値 | 86.34 | 86.85 | 88.98 | 86.94 | 85.40 |

### ⑥汚水処理原価(円)

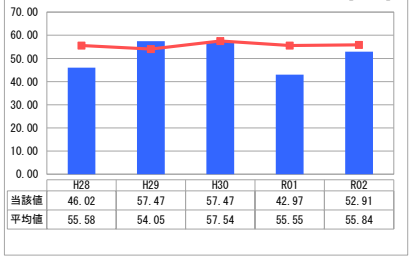
【134.52】




| | H28 | H29 | H30 | R01 | R02 |
|---|---|---|---|---|---|
| 当該値 | 198.27 | 197.25 | 158.05 | 204.36 | 149.07 |
| 平均値 | 175.12 | 177.15 | 175.05 | 179.63 | 188.57 |

### ⑦施設利用率(%)

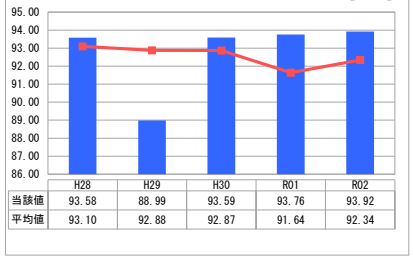
【59.57】




| | H28 | H29 | H30 | R01 | R02 |
|---|---|---|---|---|---|
| 当該値 | 46.02 | 57.47 | 57.47 | 42.97 | 52.91 |
| 平均値 | 55.58 | 54.05 | 57.54 | 55.55 | 55.84 |

### ⑧水洗化率(%)

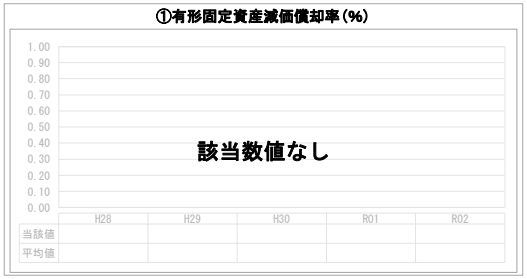
【95.57】




| | H28 | H29 | H30 | R01 | R02 |
|---|---|---|---|---|---|
| 当該値 | 93.58 | 88.99 | 93.59 | 93.76 | 93.92 |
| 平均値 | 93.10 | 92.88 | 92.87 | 91.64 | 92.34 |

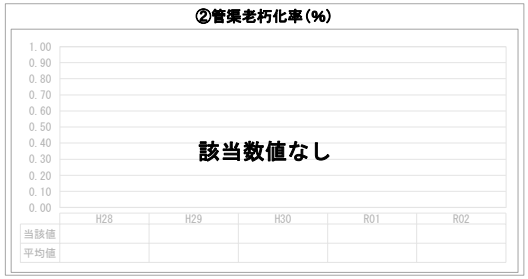
## 2. 老朽化の状況

### ①有形固定資産減価償却率(%)




| | H28 | H29 | H30 | R01 | R02 |
|---|---|---|---|---|---|
| 当該値 | | | | | |
| 平均値 | | | | | |

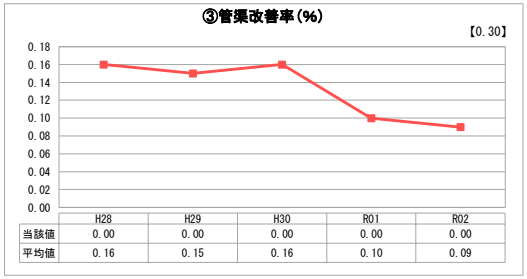
### ②管渠老朽化率(%)




| | H28 | H29 | H30 | R01 | R02 |
|---|---|---|---|---|---|
| 当該値 | | | | | |
| 平均値 | | | | | |

### ③管渠改善率(%)

【0.30】




| | H28 | H29 | H30 | R01 | R02 |
|---|---|---|---|---|---|
| 当該値 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 |
| 平均値 | 0.16 | 0.15 | 0.16 | 0.10 | 0.09 |

※　法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。

## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

○収益的収支比率
　元利償還額の範囲内で収入の不足を一般会計からの繰入金で補てんしているため、今後も100%前後で推移する見込みです。引き続き、トータルコストの削減に努めていきます。
○企業債残高対事業規模比率
　将来の企業債の償還をすべて一般会計繰入金で補てんする考え方により数値が計上されていません。決算においては、経営改善に伴った企業債償還に充てる一般財源の増加により、一般会計繰入金の縮減を図ります。
○経費回収率
　ストックマネジメント計画に係る経費など臨時的経費の減少に伴い、100%を上回る結果となった。引き続き、コスト削減を図っていきます。
○汚水処理原価
　「経費回収率」同様に臨時的経費の減少に伴い原価が減少したものです。引き続き、コスト削減を図っていきます、
○施設利用率
　類似団体と比較し、低い施設利用率となっています、総合的なスペックの見直しも含め、施設利用率向上を図っていきたいと考えています。
○水洗化率
　面的な整備は完了していることから、引き続き処理区域内の水洗化率向上に努めます。

### 2. 老朽化の状況について

　昭和60年の供用開始以降、定期的な点検や修繕を実施しておりますが、ほとんどの設備が耐用年数を大幅に過ぎていることから、令和３年度に見直す「川崎町ストックマネジメント計画」により釜房環境浄化センター及び中継ポンプ場の設備を計画的に更新・長寿命化していきます。
　今後、「川崎町公共下水道ストックマネジメント計画」に管渠や青根浄化センターの更新・長寿命化事業も組み込みながら施設全体の計画的な更新に努め、機能停止等の未然防止を図ると共に、限られた財源の中でライフサイクルコストを最小限とするよう努めます。

### 全体総括

　当町の下水道事業は、供用開始から30年以上が経過しており、老朽化が進む設備の更新が直近の課題となっております。計画的に設備更新等を進めながら、包括的民間委託の範囲拡大や広域化・共同化を図り、効率的な運営改善に努めてまいります。